

山行報告				報告者	石原 庸吉
●山 名	養老三滝＋養老公園～美濃津屋			山 域	養老山地
●山行目的	養老三滝探索と東海自然歩道歩き	●山行形態	一般登山道		
●山行期間	2025 年 06 月 05 日(木)			天 候	晴れ
●メンバー	CL	石原 庸吉	SL		
●コースタイム					
山行:7:45、休憩:0:30、合計:8:15、距離:21.0km(電車:4.07km)、登り:1,061m、下り:1,067m 養老公園駐車場6:24(84分)⇒7:48秣の滝(43分)⇒8:31養老神社(11分) ⇒8:42養老ノ滝8:46(8分)⇒8:54養老神社(68分)⇒10:00直江の滝10:02(78分) ⇒11:18小倉公衆トイレ(2分)⇒11:20赤岩神社11:25(80分)⇒12:45東屋12:50(70分) ⇒14:00養老線 美濃津屋駅14:02・(電車)・14:15養老駅(24分)⇒14:39養老公園駐車場					
●現地の状況及び感想その他					
・登山届無し ・まずは、養老三滝探索(「養老の滝」は男滝、「秣の滝」は女滝、「直江の滝」は子滝)だが、もう少し調査すべきだった、どちらも行きは迷ってしまい帰りのルートが参考になります。 「秣の滝」は、行きは獣道の急登りで迷ってしまい大きな砂防ダムで立往生し一旦降って本ルートに戻った、最後は川を渡渉し工事中の車道へそこからも急登で辿り着いたところに、見ごたえのある「秣の滝」があった。その後、本ルートで帰り「養老の滝」に寄った後、「直江の滝」へ「妙見堂」からキャンプ場の獣柵を開けて進み渡渉して旧道に合流しこちらでも急登で滝に辿り着いた残念なのが過去のがけ崩れ等のせいかな？滝が木々であまり見えなかった(伐採するか沢登すれば見れたかな？)、急登で足がパンパンになった約8kmだった。 ・メインの東海自然歩道は、三滝探索で疲れたのでのんびり行こうと前半は風が爽やかに吹く木陰の道だったのが良かったが、赤岩神社で休憩した昼頃から気温も高くなり砂防ダムを越えながら山道へ。 岐阜ルート <small>の川原越</small> ルートが廃道になったせいかな？標識が少なくなかつだんだんと登りへこちらでも迷い足がもたなくなってきたので途中でエスケープして炎天下の中「美濃津屋駅」へ辿り着いた、ちょうど14:02が来たので飛び乗り「養老駅」へ大休止して水分補給してダラダラと養老公園に戻った。					
●ヒヤリハット報告					
・滝探索GPS頼りで向かい無駄な急登を何度か試み迷いながら本ルートへ辿り着く ・川原越ルートが廃道になった為か？標識等が後半少なくて迷い、最後が登りになったので途中で断念し美濃津屋駅へ向かう ・足の脛が攣りそうになり立ち止まってやり過ごした					
●事故の有無(有の場合その詳しい状況と原因、対策)					
・特に無し					
●準備段階での問題点とその対策					
・滝探索はGPS頼みだったが迷ったもう少し下調べすべきだった。					

